

平成 22 年 10 月 25 日

各 位

『F F G調査月報 11 月号』発行について

経済調査誌『F F G調査月報 11 月号』を発行いたしましたのでお知らせいたします。
今月のメインレポートは、産業調査「『エコ』をキーワードに拡大が期待される住宅産業の現状」です。

なお、F F G調査月報は福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行の営業店の窓口
に配置しております。

【メインレポート】

産 業 調 査 「『エコ』をキーワードに拡大が期待される住宅産業の現状」

地球温暖化への対策として、住宅の省エネ化を促進し、家庭部門からの温室効果ガスを削減する目的で、昨年 12 月「住宅エコポイント制度」が創設されました。また、今年 9 月には期間の 1 年延長も決定され、発行ポイントも増加しています。

今回の産業調査では、住宅エコポイントの制度概要及び発行状況に加えて、市場に及ぼす効果について考察するとともに、去る 9 月 22 日に熊本市で開催されました「第 2 回太陽光発電シンポジウム&ビジネス交流会 in くまもと」の模様をご紹介します。

トップに聞く

F F G 3 行の頭取が、各行のお取引先企業を訪問する「トップに聞く」のコーナーです。
今月はお取引先企業 4 社を訪問し、経営者の皆様からお話をいただきました。

石川 増太 氏（石川金属工業株式会社 代表取締役社長）

当社は、各種めっきや研磨等の表面処理を中核事業とされている企業です。独自のめっき技術で、めっきが持つ装飾性や機能性等を活かし、現在では九州の全ての自動車メーカーに当社のめっき部品を納入されています。また、創業 100 周年に向け、お客様へ満足と感動を提供する提案型製造業として、売上 100 億円、品質合格率 100%の達成を目標にされています。

山口 直 氏（株式会社ピラミッド 代表取締役社長）

当社は、戦後の物資不足の時代に、衣食住の衣を供給すべく創業された企業です。高い加工技術により、メインの織から加工まで一貫生産することが可能です。また、新たな取り組みにも積極的で、昭和 40 年代に東京大学と共同研究される等、産学連携の草分け的存在であるだけでなく、環境分野もいち早く事業化される等、企業価値向上に向けた経営を実践されています。

金丸美智夫 氏（株式会社オニザキコーポレーション 代表取締役社長）

当社は、焙煎等の前処理が施されたゴマ関連食品等を製造されている企業です。「安心」「品質」「美味しさ」をキーワードに、世界中のゴマの産地に赴き、実際に現地で品質を確かめた後、杵と臼を用い手間隙かけて商品を製造されています。今後は、欧米市場向け商品として、ゴマの香りがしないゴマ油の開発に取り組まれる等、海外展開も見据えた経営にも取り組まれています。

加納洋二郎 氏 （相浦缶詰株式会社 代表取締役社長）

当社は、国内有数の規模でサバやイワシ等の青物魚を原料とした缶詰の製造を行われている企業です。マレーシアやインドネシア、メキシコにも工場を構え、原料の安定確保が出来る点を強みとされています。また、国内と海外で従業員の相互派遣を行い、技術向上や従業員の意識改革に取り組まれることで、安心・安全な食品を安定供給することを目指されています。

海外レポート

「大連市の不動産市場」

不動産価格の急激な高騰が続いており、不動産バブルとの声も聞こえる中国において、大連市のマンション市場を例に挙げ、日本との販売事情の違いや、価格が上昇した背景等についてご紹介します。

F F G ニュース

「長崎・佐世保・雲仙ゆめ市場『キトラス』オープン」

10月2日、長崎市、佐世保市、雲仙市3市合同のアンテナショップである、長崎・佐世保・雲仙ゆめ市場「キトラス」が福岡市博多区のふくぎん博多ビル1階にオープンしました。今回はアンテナショップの概要とオープン当日の様様についてご紹介します。

<<本件に関する問い合わせ先>>

株式会社 F F G ビジネスコンサルティング 企画調査部（担当）池田、横尾

電話：092-723-2576 FAX：092-761-8846